

平成 27 年 3 月 27 日

## 秋山川浄化センター再生可能エネルギー発電事業（PFI 事業） に関する融資契約の締結について

足利銀行（頭取 松下 正直）は、栃木県および佐野市が初めて※1 発注する PFI 事業（秋山川浄化センター再生可能エネルギー発電事業）に関し、融資契約を締結しましたのでお知らせいたします。

本事業は、栃木県（4 月 1 日以降は佐野市）が管理する秋山川浄化センターの敷地内において、汚泥消化工程のメタン発酵により発生する消化ガスをエネルギー源とする消化ガス発電施設を整備するとともに、太陽光発電施設を併設し、固定価格買取制度による発電事業を行うものです。

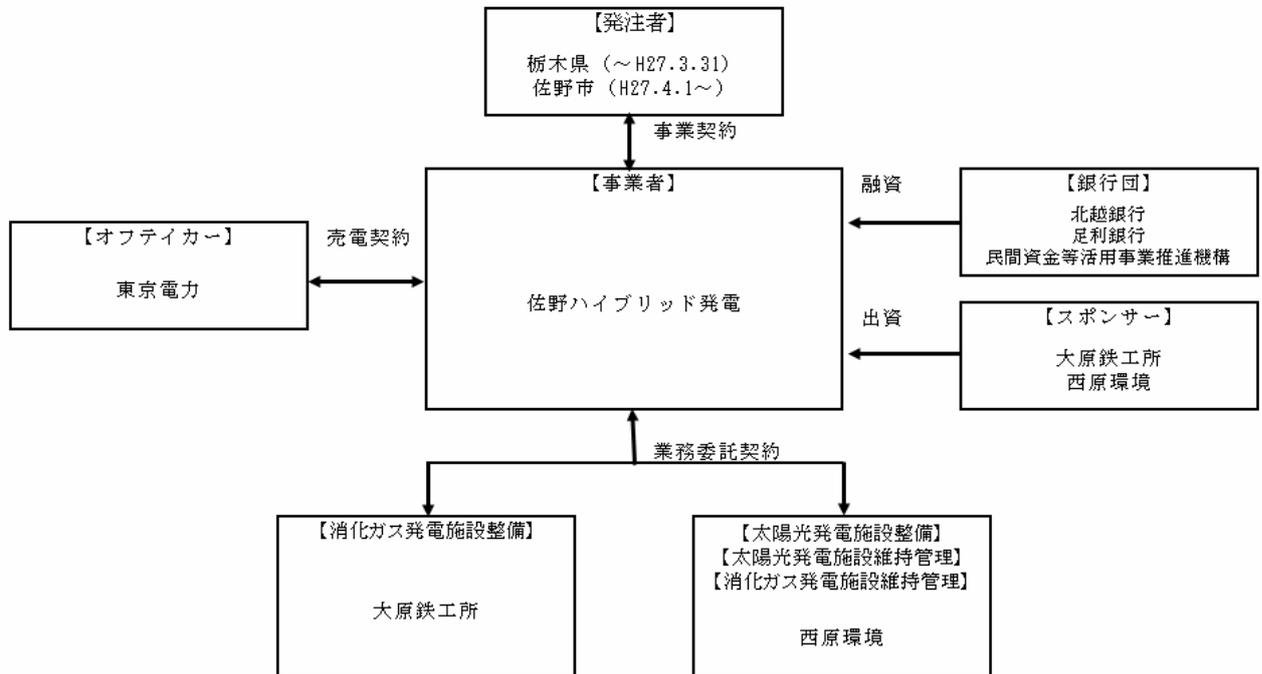
事業主体は、株式会社大原鉄工所（本社 新潟県長岡市）および株式会社西原環境（本社 東京都港区）が出資・設立した特別目的会社（SPC）で、株式会社北越銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構（PFI 推進機構）※2 とともに、平成 27 年 3 月 27 日付で融資契約を締結いたしました。また当行は、円滑な事業実施を支援するため、地元の金融機関として、株式会社北越銀行と協力してエージェント※3 としての役割を担います。

当行では、今後も公民連携による公共サービスの提供を支援する観点から、PFI 事業に積極的に参画してまいります。

### 【事業およびファイナンスの概要】

事業名	秋山川浄化センター再生可能エネルギー発電事業（PFI 事業）	
発注者	栃木県および佐野市	
事業地	佐野市植下町3300（秋山川浄化センター）	
事業期間	平成27年3月3日から平成48年3月31日（予定）	
事業者	佐野ハイブリッド発電株式会社（SPC） 代表企業：株式会社大原鉄工所（本社 新潟県長岡市） 構成企業：株式会社西原環境（本社 東京都港区）	
発電施設	消化ガス発電	250 kW
	太陽光発電	940 kW
事業費	5.8億円	
融資額	5.3億円	
アレンジャー	株式会社北越銀行	
レンダー	株式会社北越銀行、株式会社足利銀行、PFI 推進機構	
エージェント	株式会社北越銀行（ファシリティー兼セキュリティーエージェント）、 株式会社足利銀行（モニタリングエージェント）	
契約締結日	平成27年3月27日	

【スキーム図】



- ※1：栃木県内では、法務省発注の「喜連川社会復帰促進センター等運営事業」、宇都宮市発注の「宇都宮市新斎場整備・運営事業」に続き、3件目のPFI事業。栃木県および佐野市としては初のPFI事業。
- ※2：税財源以外の収入により費用を回収する独立採算型等のPFI事業等を推進するため、平成25年10月に、政府と金融機関が出資し設立。当行も1億円出資。
- ※3：SPCの口座管理、担保管理、事業モニタリング等をレンダーに代行して行う業務。当行は、上記の栃木県内2事業においても、エージェントを担っている。

以上